NEON GENESIS
EVANGELION

MANTRA

約束の時

お互いを拒絶するしかなかった悲しい存在

「ユイ君によろしくな」1万2千枚の

エゴイストな人

特殊装甲

地底湖水深70

A.T.フィールドの意味

最後の敵は人間

13体のEVA

投薬を中断

滅びの宿命は

新生の喜び

INTRODUCTION

■平成7年10月から平成8年3月にかけて、TVアニメ「新世紀エヴァンゲリオン」は放映された。企画・原作・制作は「オネアミスの翼 王立宇宙軍」「トップをねらえ！」「ふしぎの海のナディア」等の作品で知られるGAINAXである。

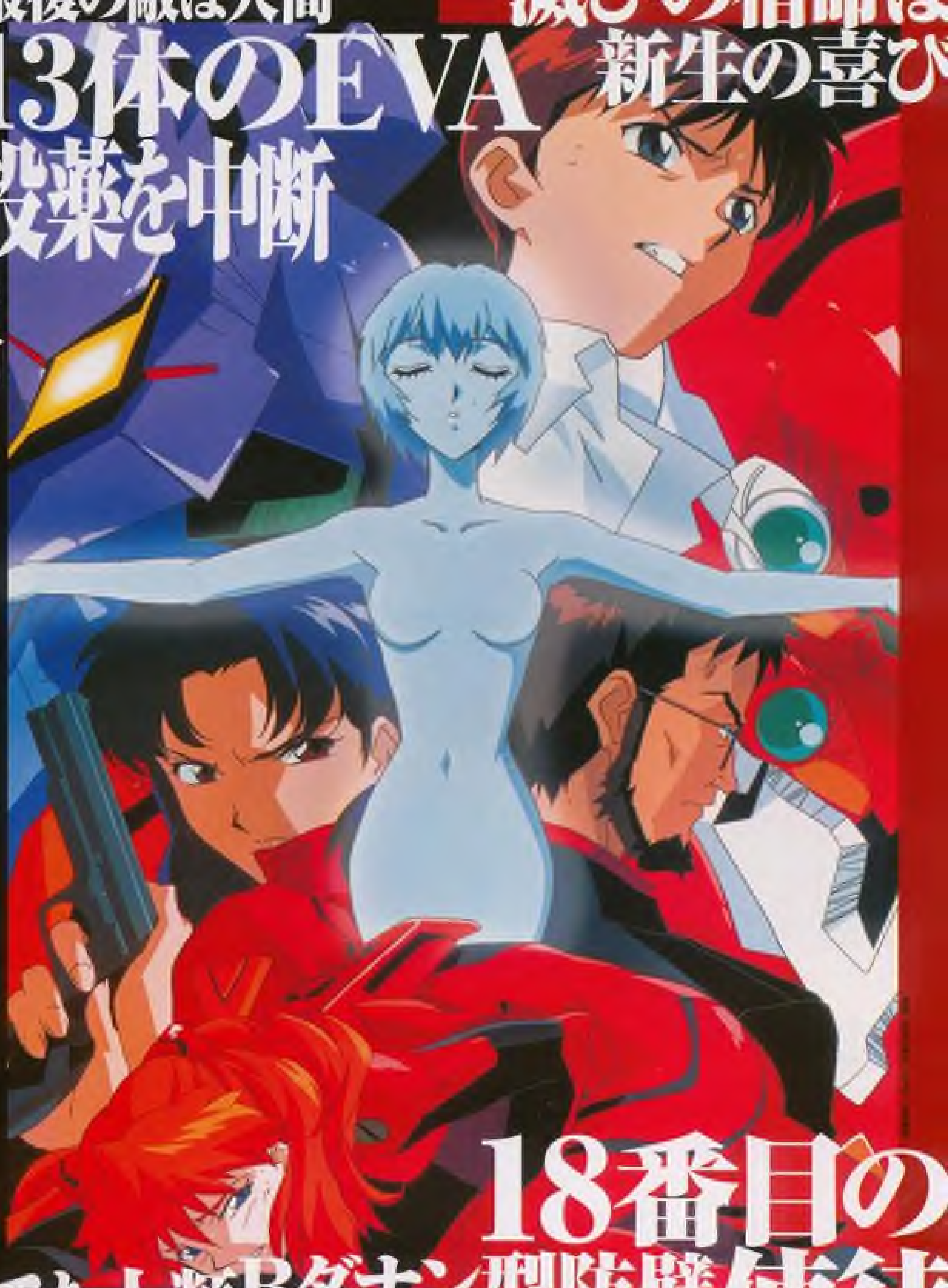
独創的なSF設定、ダイナミックな戦闘シーン、キリスト教や精神分析学をドラマ本編に取り入れる哲学趣味、超高密度の情報量。「エヴァンゲリオン」は、そのどれをとっても従来のアニメの枠を超えた「新世紀」のタイトルに相応しい作品であった。多くのファンに熱狂的に支持され、また、数多くの話題を生み出した。

■その衝撃とも言えるTVシリーズの最終回は大変な話題となり、ある意味で「エヴァンゲリオン」の人気に拍車をかける事になった。ドラマの完結を、謎の解明を、あるいは新たな物語を。望むファンの声は熱かった。その期待に応えるかたちで、映画版が制作される事になった。それが「EVANGELION DEATH AND REBIRTH」である。

■この映画は「DEATH」と「REBIRTH」の2部構成である。「DEATH」は、TVシリーズの総集編から新作部分まで。すなわち、物語の発端からクライマックス直前までの内容に、大量の新作カットを加えて再編集した作品。

「REBIRTH」は、衝撃的結末、最終話を新たな物語として描く「完結編」の第1弾。本年夏に公開される予定の映画版第2弾と併せて「エヴァンゲリオン」は完結する。

■「EVANGELION DEATH AND REBIRTH」では、総監督は庵野秀明、監督は摩砂雪、鶴巻和哉、制作はGAINAXと、TVシリーズを支えたスタッフが集結。アニメーション制作はPRODUCTION I.Gが担当している。



彼我兵力差は1対5

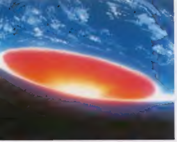
神もヒトも全ての生命が『死』をもって、やがてひとつになるために

通過儀式

ヒトの形を捨てた人類

Bダナン型防壁

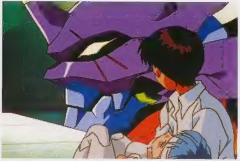
18番目の使徒



EVANGELION:DEATH

使徒、襲来

その15年後――



「人は神様を拾ったので、喜んで手に入れようとした。だから、バチが当たった」

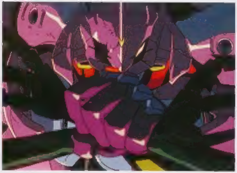
赤木リツコはセカンドインパクトを、そう回想した。20世紀最後の年、ヒトを襲った有史以来最大の災厄――セカンドインパクト。洪水、噴火、異常気象、内戦……人類は、その半数を失い、世界は希望を見失った。一般には大質量隕石の飛来と発表されたが、実際には、南極で発見された第1の使徒アダムが原因だった。
そして、15年後。
ヒトは、再び危機を迎えた。

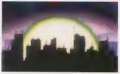
「間違いない、使徒だ」

碇ゲンドウは確信に満ちた口調で呟いた。セカンドインパクト以来15年ぶりの、使徒現出。使徒とアダムの接触はサードインパクトを引き起こし、人類を絶滅させるだろう。だが、使徒にヒトの力――兵器は通用しない。使徒を倒せるのは、使徒と同じ力を持つエヴァンゲリオンだけなのだ――。

「乗るなら早くしろ。でなければ、帰れ」

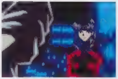
そして、ゲンドウは久しぶりに再会した息子・シンジに、そう命じた。エヴァに乗って戦え、と。シンジは、エヴァに乗る条件を満たす適格者だった。冷酷な父の言い様に反発しつつも、彼はエヴァに乗り、使徒を倒す。だが、それは長い戦いの始まりに過ぎなかった。





MANTRA

EVANGELION:DEATH



溶け合う心が私を壊す

「私が死んでも、代わりはいるもの」

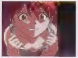
もう一人の適格者、綾波レイは、造られた少女だ。ある目的を遂行する為、彼女は造られた。しかし、彼女自身が「寂しい」と気づいた時、彼女は生まれて初めての涙を流した。だが、彼女は直後に戦闘で死亡。すぐに3人目の綾波レイが用意される。涙の理由を知らない、新しいレイが。

「私はエヴァに乗るしかないのよ」

弐号機パイロット、惣流・アスカ・ラングレーのプライドは、エヴァに乗る事で保たれていた。早くに母親を失くした事が、彼女に「強さ」という存在理由を選択させたのだ。周りが必要としてくれる、そして周りを必要としない、強さを。
だが、アスカは負けた。シンジに、使徒に、自分自身に。
エヴァに乗れなくなった彼女は自らの価値を見失い、壊れてしまった――。

「鳴らない電話を気にしてイラつくのは、もうやめるわ。あなたの心、受け取ったもの」

葛城ミサトは、恋人・加持リョウジの残した手掛りを追い、真実に迫る。セカンドインパクトが人為的であった事、人類補完計画が、サードインパクトと同義である事、エヴァが使徒を倒す為だけに作られたのではない事。彼女は、真実に迫る事で、加持に近づこうとしているのか。



作品内年表

[illegible]

京都大学の教員、冬月コウゾウは、同大学の学生、碇ユイと出会う。

六分儀ゲンドウ、身元引受人として面識のない冬月を呼び出す。冬月の第一印象は「いやな男」だった。

翌年、冬月はユイから、ゲンドウと付き合っている事を知らされる。ユイは、ゲンドウの事を「かわいい人」と云った。

[illegible]

9月13日、人類は史上最大の災厄に見舞われた——セカンドインパクトの発生である。南極大陸は瞬時に溶解、上昇した水位が人口の集中した沿岸を洗い流し、ねじ曲がった地軸が、生態系を激変させた。更に、自ら内紛を引き起こした人類は、総人口の半数を死に至らしめる。それは、[illegible]の災害であった。

時を同じくして南極を訪れていた葛城調査隊は、葛城博士を含め壊滅。唯一の生存者である葛城博士の娘ミサトも同事件のショックから失語症に陥る。だが、同調査隊に参加していたゲンドウは、セカンドインパクト前日に資料と共に南極を離れており、難を逃れている。

[illegible]

碇ユイとゲンドウの間に、第1子シンジ誕生。ゲンドウは女が生まれた場合、「レイ」と名付けるつもりだった。

[illegible]

セカンドインパクト正式調査の為、ゲンドウと冬月が南極へ向かう。その途上、冬月はゲンドウから、彼とユイが結婚し子供を儲けた事を知らされる。

セカンドインパクト、光の巨人、ゼーレ——ゲンドウに繋がるキーワードが、冬月の疑惑を確信へと変える。操作された情報の深淵に、彼は踏み込み始めた——。

[illegible]

冬月は独自の調査で、セカンドインパクトに関する巨大な陰謀に迫る。その先には、人工進化研究所（[illegible]）所長、碇ゲンドウがいた。同研究所を訪れ、真相の追求を迫る冬月に、ゲンドウは研究所の地下に広がる巨大な空洞——セントラルドグマに案内する。そこには、生体コンピューターの権威・赤木ナオコ博士がおり、自分達の事をゲヒルンと称した。更に、建造中のエヴァ零号機を背景に、ゲンドウは冬月を誘う。「俺と一緒に新たな人類の未来を作らないか」と。[illegible]、冬月はその誘いに乗った——。

[illegible]

箱根・地下第二研究所での実験中、碇ユイ消失。息子シンジの目の前での事故だった。直後、ゲンドウは失踪——1週間に及ぶ指揮官の不在は、冬月らを混乱させる。空白の時間は推測として定かでないが、帰還したゲンドウは冬月に「人類補完計画」と「アダム計画」の概要を告げる。赤木ナオコは後にこう語っている——この時を境にゲンドウは変わった、と。

この前後で、ゲンドウはシンジを知人に預ける。以後、シンジは2015年まで、父と離れて過ごす事となる。

[illegible]

5年の歳月が、ミサトを失語症から（完璧ではないにしろ）立ち直らせていた。彼女は長野県第2新東京市・第2東京大学で二人の知己を得る。一人は赤木リツコ。高名な赤木ナオコ博士の娘。後のE計画責任者である。もう一人は、加持リョウジ。[illegible]——。ミサトは、加持に心を奪われ、程なく同棲を始める。

惣流・アスカ・ラングレー、セカンドチルドレンに選出。同日、かねてから精神病棟対象にあったアスカの母、惣流・キョウコ・ツェッペリン、自殺。

[illegible]

ミサトと加持の破局。原因は、ミサトの心の中にあった。加持は、彼女の父親に似すぎていたのだ。

[illegible]

赤木博士により、生体コンピュータMAGIの基礎理論が完成。MAGIの開発は、ゲンドウの計画の更なる進歩を約すものであった。

大学卒業後、リツコはゲヒルンに入所し、E計画に参加。母親と同じ部署である。だが、その事はリツコに苦い真実——母とゲンドウが男と女の関係であった事——を明らかにする。

[illegible]

葛城ミサト、ゲヒルンに入所。配属地はドイツ第3支部。

[illegible]

綾波レイ（初代）、ゲヒルンに来所。帰国したゲンドウは、知人の子と説明する。

赤木ナオコ博士の尽力により、MAGI完成。同夜、ナオコはレイから、自分がゲンドウにとって計画実現の為の道具でしかなかった事を知らされる。激情にかられた彼女は、レイを殺害。自身も発令所から身を躍らせ、[illegible]した。

翌日、ゼーレは、人類補完委員会の調査機関であったゲヒルン解体を決定。同組織は、全計画遂行の為の非公開組織——特務機関ネルフに移行。ゼーレの計画は新たな段階を迎える。

[illegible]

碇ユイの[illegible]度目の命日。父ゲンドウと共に墓参したシンジは、遺体のない墓から逃走する。

[illegible]

綾波レイ（二代目）、第3新東京市立第壱中学校に転入。

[illegible]

碇シンジ、父ゲンドウの呼び出しを受け、第3新東京市を訪れる。同日、15年ぶりの使徒襲来。それは、人類にとって3番目に襲来する使徒——第3の使徒であった。シンジは、第3新東京市防衛の為、急遽、人造人間エヴァンゲリオン初号機に搭乗。早くも使徒撃退を果たし、初戦でその才能を示す事となる。

以後も、使徒の襲来は続発。ネルフ側も、零号機（ファーストチルドレン＝綾波レイ搭乗）、弐号機（セカンドチルドレン＝惣流・アスカ・ラングレー搭乗）を相次いで実戦投入し、対抗する。また、弐号機搬入に前後して、ネルフ特務監査部所属の加持リョウジも来日。「アダム」をネルフ本部へ移送している。

米国ネルフ第2支部、消滅。原因はEVA四号機へのS²機関搭載実験中の事故と推察された。この事件に恐怖した米国は、米国第1支部のEVA3号機の日本移管を決定。同機のパイロットとして、新たにフォースチルドレン＝鈴原トウジが選出される。しかし、3号機は起動実験中に使徒の侵入を許し、EVA初号機により使徒として処理される。同作戦後、父の作戦指揮に異を唱える初号機パイロット碇シンジが造反。初号機を[illegible]するも、未遂に終わる。サードチルドレンは、一時登録抹消となるが、続く第14の使徒のネルフ本部侵攻に伴い前線に復帰。使徒撃破を果たしている。なお、同戦闘中に暴走状態に陥った初号機は、第14使徒を捕食、S²機関を獲得した。

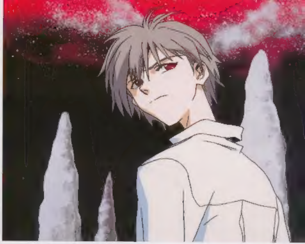
ゼーレの命によりネルフの内偵を進めていた加持、射殺される。

第15の使徒戦において零号機がロンギヌスの槍を使用。使徒撃退に成功するが、槍は月へと達し、回収不能となる。

EVA零号機、第16の使徒殲滅の為、自爆。同機に搭乗していた綾波レイ（二代目）も爆死。綾波レイ（三代目）活動状態となる。

E計画責任者赤木リツコ、[illegible]、稼働中のものを除き、綾波レイを全て破壊する。原因は司令官、碇ゲンドウとの愛憎の縺れ。

アスカ脱走。程なく保護されるも、既にEVAに搭乗できる状態ではなかった。そのアスカに代わるパイロットとして、フィフスチルドレン＝渚カヲルが人類補完委員会より到着する。だが、その正体は人型の使徒。カヲルは、ターミナルドグマへの侵入を果たすが、危惧されたサードインパクトは発生せず、出撃する初号機により殲滅された。



最後のシ者

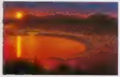
「そう、好意に値するよ」

フィフスチルドレン・渚カヲルは、シンジと邂逅を果たし、好意を伝えた。その言葉は、心の殻に閉じ篭っていたシンジの心を優しく開かせる。だが、彼の正体は最後の使徒、人類の敵だった。

「君が何を云ってるのか、わからないよ！カヲル君」

「遺言だよ」

彼は、死を望んだ。
そして、シンジはカヲルを殺した——。



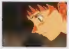


イラスト　貞本義行

登場人物

碇シンジ

本作の主人公。EVA初号機の専属操縦者。サードチルドレンと呼ばれる。内向的で、他人とのコミュニケーションが不得手。自分の存在価値に対して懐疑的な少年である。10年以上離れて暮らしていた父に命じられ、EVA初号機に乗り込み、使徒と戦う事になった。激しい使徒と戦いの中で、自分の居場所を模索し続ける。

6月6日生まれ、A型。14歳。

綾波レイ

EVA零号機の専属操縦者。ファーストチルドレンと呼ばれる。EVA開発当初から、その専属操縦者として訓練を受けていた。無口で、ほとんど感情を面わす事がない。前回の使徒アルミサエルとの戦いで爆死。その後、もう1人のレイがネルフ本部に現われた。レイは普通の人間ではなく、代わりの肉体がいくつもある「造られた存在」だったようだ。

誕生日、血液型は不明。

惣流・アスカ・ラングレー

EVA弐号機専属操縦者。セカンドチルドレンと呼ばれる。日本と独国の血が入ったクォーターであり、国籍はアメリカ。シンジやレイと対照的に、明るく積極的な少女。負けず嫌いで、プライドが高い。使徒との戦いが続く中、パイロットとしての自信を失い、精神も肉体もボロボロとなっていった。

12月4日生まれ、A型。14歳。

渚カヲル

EVA搭乗者としての資格を剥奪されたアスカに代わって、ゼーレより派遣されたフィフスチルドレン。EVAと、異常なほど高いシンクロ率を記録し、関係者を驚嘆させる。友人として、シンジに積極的に接触してきた。しかし、他の正体は最後の使徒であった。

誕生日はセカンド・インパクトと同じ日、西暦2000年9月13日とされている。

赤木リツコ

科学者。EVAの開発責任者であり、スーパーコンピュータシステム「MAGI」の管理・運用も担当している。理知的で[illegible]な性格。仕事の上では冷徹な判断を下すこともある。ミサトや加持とは学生時代からの友人。母親と同じく、ゲンドウの愛人となっていた。

11月21日生まれ、B型。30歳。

加持リョウジ

ネルフ特殊監察部と日本政府内務省調査部に同時に所属する二重スパイ。普段は、飄々としてめったに本音を見せない男。シンジやミサトらの理解者として助言を与えることもあった。

6月17日生まれ、A型。

葛城ミサト

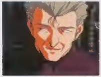
ネルフにおける作戦部長で、シンジ達の直属の上司にあたる。階級は一尉。シンジと同居しており、その保護者的役割も担う。作戦の指揮は大胆で[illegible]。[illegible]として、シンジ達の[illegible]を見せず、[illegible]のために父を[illegible]おり、その復讐のためにネルフに入ったという過去を持つ。

12月8日生まれ、A型。29歳。

碇ゲンドウ

碇シンジの父。人類補完計画の責任者であり、特務機関ネルフの最高司令官でもある。目的のためなら手段を選ばず、冷酷で非情な人物であるように見える。その行動には謎めいたところが多い。

4月29日生まれ、A型。48歳。



冬月コウゾウ

ネルフの副司令官。年齢はゲンドウよりも十歳ほど上であるが、常に対等な関係を保ちつつ、ゲンドウに助言を与えている。現在は、ゲンドウの良き協力者としてネルフにいるが、その真意は不明。

4月9日生まれ、AB型。

日向マコト

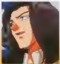
ネルフ本部中央作戦司令部作戦局第一課所属。階級は二尉。ミサトの部下であり、作戦立案等の補佐。発令所においては[illegible]の解析及びオペレート業務を担当している。温厚とノンビリした性格の持ち主である。ミサトに対し、好意を抱いているようだ。

5月10日生まれ、B型。

伊吹マヤ

ネルフ本部技術局第一課所属。階級は二尉。EVAの開発において、リツコの直属の部下として補佐を行う。真面目だが、やや潔癖症的である。ダミープラグシステムなどの非人道的な研究に関しては、嫌悪を示す。

[illegible]月11日生まれ、[illegible]型。24歳。



青葉シゲル

ネルフ本部中央作戦司令部オペレーター。階級は二尉。主に通信、情報の分析を担当。趣味はギター。口数は多くはない。

[illegible]月[illegible]日生まれ、A型。

鈴原トウジ

シンジのクラスメイト。いつもジャージを着ている体育会系のノリの少年。関西弁で、熱い性格の持ち主。シンジにとっても、数少ない友人の一人である。フォースチルドレンとして、EVA3号機に搭乗する。だが、参号機は、使徒バルディエルに乗っ取られてしまい、戦闘で重傷を負う。

12月26日生まれ、B型。

相田ケンスケ

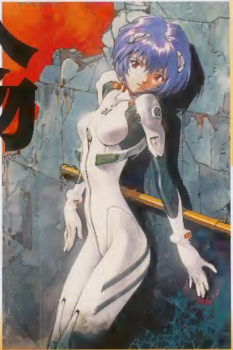
シンジのクラスメイト。人当たりがよく、コミュニケーションに長けている。トウジといつも行動を共にしており、感情的になりがちなトウジを抑えにまわる理性的なタイプ。ミリタリーマニアでビデオマニア。EVAの専属操縦者になることに憧れている。

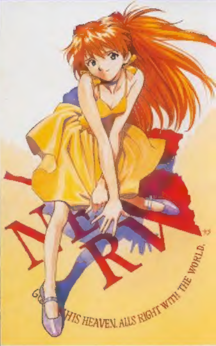
5月13日生まれ、A型。

洞木ヒカリ

シンジ達のクラスの学級委員長。真面目な性格で、学級委員長としての責任感が強く、それ故に男子生徒から煙たがられている。トウジのぶきっちょな性格に惹かれつつ、密かに好意を抱いているが、その想いを口に出せずにいる。日本における、アスカの数少ない友人の1人。

2月18日生まれ。





NERV
HIS HEAVEN. ALLS RIGHT WITH THE WORLD.

碇ユイ

ゲンドウの妻、シンジの母。1977年生まれ。EVA[illegible]実験中の事故により、27歳の若さでこの世を去った。その死には謎の秘密が隠されているようだ。ゲンドウとの出会いは、大学時代。卒業後にすぐに結婚している。冬月とゲンドウを引き合わせたのも彼女。

赤木ナオコ

リツコの母。天才的な科学者で「MAGI」の開発者として、ゲヒルンに参加していた。ゲンドウの愛人であったが、彼との関係が[illegible]、自殺。

キール・ローレンツ

特務機関ネルフの最高責任者であり、人類補完委員会議長。ネルフを背後から操る、謎の組織ゼーレの中心的人物である。ゲンドウに人類補完計画を任せる一方で、その動向を監視している。

用語集

【アダム】

南極に現われ、セカンドインパクトの原因になったといわれる第1の使徒の名前、アダム。ドイツから戻った加持リョウジがアタッシュケースに入れて運んできた胎児のような物体も「最初の人間―アダム」であると語られている。

旧約聖書におけるアダムは、言うまでもなく創世記に記された最初の人間である。アダムの語源は現在でも明確ではないが、「土」「赤」「血液」に関連するなどの議論がある。

【アンビリカルケーブル】

エヴァンゲリオンは、通常、アンビリカルケーブルと呼ばれるケーブルで電力を受けて活動する。内蔵電源による活動時間が短いエヴァンゲリオンは、外部から電力を供給されることで、長時間の活動を可能にしているのだ。UMBILICAL CABLEとは、臍の緒のケーブルの意。胎児が臍の緒から栄養を得るように、エヴァンゲリオンはアンビリカルケーブルで電力を受けているというわけだ。

【アンビリカルケーブル】

【A.T.フィールド】

使徒とEVAが戦闘時に一種のバリアとして使用するのが、A.T.フィールド（ABSOLUTE TERROR FIELD）である。その防御力は人類の通常兵器をほぼ完全に退けるほど強力。最後の使徒である渚カヲルは、これを「心の壁」、あるいは「誰もが持っている心の壁」だと説明した。精神的な力が、物理的な力として展開されたものなのだろう。

【A.T.フィールド】

【エヴァンゲリオン】

正式名称は、汎用人型決戦兵器エヴァンゲリオン。使徒から人類を守るために、14年の歳月と天文学的な経費をかけて、特務機関ネルフによって建造された。人類補完計画においても重要な役目を果たすらしい。エヴァンゲリオンに搭乗することができるのは、14歳の母親のいない少年少女のみである。ネルフ本部に配備されているのは零号機、初号機、弐号機の3体。

【S²機関】

S²機関の「S²」はSUPER SOLENOIDの略。殆どの使徒は、このS²機関を動力源としているようだ。エヴァンゲリオンの稼動エネルギーは電力であり、内蔵電源では短時間しか活動できないため、外部からの電力供給に頼ることが多い。エヴァンゲリオンのS²機関搭載は検討中の課題でもあり、アメリカのネルフ第2支部の消失は、S²機関搭載実験中の事故であった。EVA初号機は、第14の使徒ゼルエルを捕食することによって永久機関を取り込むことに成功した。

【L.C.L.】

EVAのパイロットは搭乗中、LCLという羊水のような液体に浸されている。電化される前のLCLは黄色い、血の匂いのする粘着質の液体である。パイロットとEVAを接続し、肺に直接酸素を供給する能力を持ち、またパイロットを精神汚染、物理的衝撃から保護する役割も負っている。

【エントリープラグ】

エヴァンゲリオン操縦者が乗り込むいわゆるコクピット。そのフォルムは細長いカプセル状で、これをEVAに挿入することで、パイロットはEVAに搭乗する。エントリープラグが挿入される部分は人間でいうと、首筋のあたり――ちょうど脊髄の延髄にあたる。なお、緊急時には、脱出カプセルの役目も果たすため、プラグにはパラシュートや脱出用ロケットなどが装備されている。

【挿入されるエントリープラグ】

【ゲヒルン】

人類補完委員会の下部の調査機関。国際的に支部を持ち、碇ゲンドウ、冬月コウゾウ、赤木ナオコらは、その初期のメンバーとなった。後に、加持、リツコ、ミサトらも同組織に参加した。2010年に、赤木ナオコ博士がMAGIを完成させると、ゲヒルンは即時解体され、同組織はそのまま計画の遂行組織たる特務機関ネルフに移行した。ネオ、カヲル、ゼーレとゲヒルンは、サードインパクトを起こさないための組織だと語っていた。

【コア】

使徒は、その体内に巨大な赤い球を持っている。これが、使徒唯一の弱点ともいわれるコアである。第14の使徒ゼルエルとの戦いで、初号機の内部にも同様のコアらしきものが存在する事が明らかになったが、零号機、弐号機にも存在するのかは不明。

【死海文書】

ゼーレは「裏死海文書」という書物に従ってエヴァンゲリオンを建造し、使徒との戦いを展開していたらしい。「死海文書」は現実に存在する文書である。これは1947年にイスラエルの死海の付近の洞穴で発見されたもので、内容は「旧約聖書」とその「外典」、「偽典」以外の宗教的文献である。大部分が、紀元前3世紀から1世紀頃にユダヤ教の一派、エッセネ派によって書かれたものとされている。実在の「死海文書」とゼーレの「裏死海文書」の関係は不明。

【使徒】

第3新東京市を襲う、謎の未知の生命体。巨大生物型、コンピュータ・ウィルスのような群体、実体を持たぬ「影」型、人間サイズの使徒――、それぞれ異なった外見と、それに見合った能力を備える。使徒独自の固有波形パターンは、構成素材の違いはあれど、使徒の配置と座標は人間の遺伝子に酷似している。どうやら、その目的は、ネルフ本部地下の巨人であったようだ。

カヲルのセリフを信じるならば、第1の使徒アダムから他の使徒が生み出されたらしい。そして「REBIRTH」のミサトのセリフによれば、人類も「アダムと同じリリスと呼ばれる生命の源から生まれた18番目の使徒」なのだという。

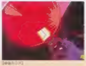
【人類補完計画】

文字通り、人類の欠落した部分を補い「完璧な存在」にするための計画。人類補完委員会と碇ゲンドウ達によって進められていた。

今回の「REBIRTH」では「できそこないの群体としてすでに行きづまった人類を、完全な単体の生物へと人工進化させる」計画であるとミサトが語っている。ただ、ゼーレの老人達が目論む人類の補完と、ゲンドウと冬月の目指す補完はイコールではないようだ。

【ゼーレ】

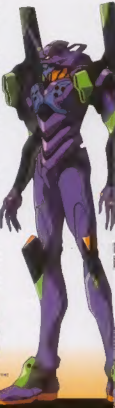
セカンドインパクト以前から存在していた謎の組織。世界に巨大な影響力を持つ存在のように、人類補完計画などの計画は、ゼーレの持つ「裏死海文書」にのっとって進行されているらしい。碇ユイは、学生時代からこのゼーレと何らかの関係があったらしいが、詳細は不明。ゼーレ（＝Seele）は独語で魂の意味。ゲヒルン（＝Gehirn）やネルフ（＝Nerv）など、ゼーレに関連する組織名は独語からのネーミングである。

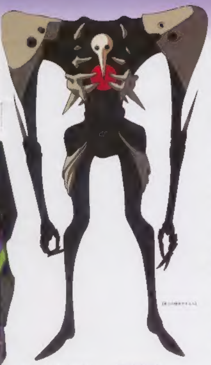

【使徒のコア】

【ゼーレの紋章】

【セカンドインパクト】

西暦2000年に、ゼーレとゲンドウ達は、他の使徒が覚醒する前に第1の使徒アダムを卵に還元する事によって、その被害を最小限にとどめようとしようとした。その結果、南極で第1の使徒アダムは爆発する事になり、世界中に津波、異常気象等が起き、世界の人口の半分が死に至った。40億年前の地球と小惑星の衝突（＝ジャイアントインパクト）以来の、巨大な衝撃であることから、この災害はセカンドインパクトと呼ばれる事になった。一般の人々には、南極大陸に大質量の隕石が落下したために起きたと説明されている。セカンドインパクト後の地球では、世界の気象が大きく変動している。日本から四季が失われており、一年中、真夏のような日々が続いている。


【エヴァンゲリオン初号機】


【第3の使徒サキエル】

【戦自】

戦略自衛隊の略。2003年に東京地域における中国とベトナムの軍事衝突を機に発足した国防軍直属の組織。英文表記は「Japan Strategy Self Defense Force」、略称はJSSDF。この時代、日本の自衛隊は国連軍の一部で国連の指揮下に組み込まれており、日本国の政府の指揮下にあるのは戦略自衛隊のみである。

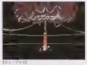
【第3新東京市】

「エヴァンゲリオン」の主な舞台となるのが、現在の箱根・芦ノ湖周辺に位置する第3新東京市である。旧東京はセカンドインパクトと、その一週間後に投下された新型爆弾のために壊滅。建物が建った地域も、殆どが海に沈んでしまっている。この時代の日本の首都は、長野県に建設された第2新東京市。第3新東京市は、数年後、第2新東京市に代わる首都として建設されているという事になっているが、その実体は、来たるべき使徒との戦いに備えて用意された要塞都市である。だが、第16の使徒アルミサエルとEVA零号機が起こした爆発によって、その大半が壊滅してしまった。

【ダミープラグ】

搭乗者が限定されるエヴァンゲリオンは、兵器としては甚だ汎用性を欠くものと言わざるを得ない。そうした欠点を補おうとする手段の一つが、パイロットなしでEVAを起動するために開発された擬似エントリープラグ――ダミープラグである。これには、綾波レイの人格が移植されている。また、ダミーシステムのコアには、綾波レイと同じ姿をした生体が、綾波レイの肉体の予備として培養されている。

ダミーシステムは、第13の使徒バルディエルとの戦いで、初めて初号機に対してシステム起動が為された。だが、そのときのEVAの行動は、レイの搭乗とは似ても似つかぬもので、碇シンジを恐怖させる事になった。


【ジオフロント】

【チルドレン】

14歳の少年少女に限定された、エヴァンゲリオンの操縦者。彼らはチルドレン（適格者）という名で呼ばれ、それぞれ選出された順番に従って、ファースト、セカンドと識別される。このうち、ファースト（綾波レイ）とサード（碇シンジ）のパーソナルパターンは酷似しており、二人の間では機体を交換する実験も行われている。チルドレンの候補者は、シンジの通学する第3新東京市立第壱中学校に集められており、2－Aのクラス全員が候補となっている。なぜチャイルド（CHILD）の複数形であるチルドレン（CHILDREN）が使われるのかは不明。なお、CHILDには、子供の他、胎児、血統の中の子、子孫、生み出したもの、ある特殊な環境から生まれ出た人という意味がある。

【特務機関ネルフ】

特務機関ネルフは、表向きは、使徒の調査、研究、殲滅を目的に国連によって組織された事になっている。だが、どうやら真の目的は人類補完計画の遂行であるようだ。支部は世界各国にあり、第3新東京市の地下に広がるジオフロント（大深度地下都市）にあるのが、その本部である。ネルフ（＝Nerv）は独語で神経の意味。

【MAGI】

ネルフの頭脳ともいえるスーパーコンピュータ「MAGI」は、MELCHIOR・1、BALTHASAR・2、CASPER・3の三台三系統のコンピュータで構成されており、この三台によって様々な計画、政策、作戦案が検討される。MAGIの開発者は、赤木リツコの母親であり、碇ゲンドウの愛人でもあった赤木ナオコ博士。MELCHIOR・1、BALTHASAR・2、CASPER・3は、微妙にプログラムが異なっており、科学者としての、母としての、女としての彼女の思考パターンがそれぞれにインプットされている。1人の人間が心の中に持つジレンマを、あえてコンピュータに移植したのだ。MAGIのネーミングは「新約聖書」で、イエス誕生を予言した東方の三博士から。

【ネルフのマーク】

【MAGI】

【マルドゥック機関】

エヴァンゲリオンのパイロットは、ある特別な条件を必要とする。即ち、14歳であること、母親がいないこと、コアの所有が可能なこと、そして何よりEVAとのシンクロ率が高いことである。そうした条件を満たす、EVAの操縦に適格する者を選出するのが、人類補完委員会直属の諮問機関であるマルドゥック機関である。ファーストチルドレン（綾波レイ）を初め、4人を選出した。

だが、マルドゥック機関は実際には存在しない組織であり、その実体はネルフそのものである事を、加持リョウジが突きとめた。なお、マルドゥックという名は、バビロニア神話の神の名前。

【リリス】

ネルフ本部の地下深く、ヘブンズドアと呼ばれるドアの向こうにアダムと呼ばれる巨人が、十字架に磔にされている。渚カヲルは、その巨人はアダムではなく、実はリリスであると語った。そして、彼は、人類の事をリリンと呼ぶのだった。リリスは、その名をギリシャの聖典文書に、アダムの最初の妻として記されている存在。リリンとは、アダムとリリスの間に生まれた悪魔の事である。

【リリス】

【ロンギヌスの槍】

【ロンギヌスの槍】

巨大な槍状の物体。セカンドインパクトまで、第1の使徒アダムに刺して使われたようだが詳細は不明。その後、南極よりネルフ本部に輸送され、本部の地下に居る巨人の胸に突き刺さっていた。どうやら、巨人の再生を止めていたようだ。「REBIRTH」のゼーレのセリフによれば、人類の補完に必要なものだったようである。

第15の使徒アラエルとの戦いにおいて、ゲンドウはロンギヌスの槍を使うようにレイに指示。投擲されたロンギヌスの槍は見事使徒を殲滅するものの、月へと飛ばし回収不能となっている。

ちなみに、ロンギヌスとは、十字架に磔となったイエスを、槍で突き刺した兵士の名である。

出演者コメント

緒方恵美

PROFILE
●碇シンジ役。6月6日生まれ。代表作「幽★遊★白書」、「美少女戦士セーラームーンS」など。

新しい台本が届くたび、新しいページをめくるたび、
新たな痛みに裂かれます。
生々しい傷なのに、鮮血が吹き出たりしてるのに、
肌に残るのは古いカサブタを剥がす、あのカンジ。
時にジワリと、時に一気に、
残酷な創造主の爪が
私の精神を、剥がしていく……。

皆さんの中の「シンジ」に触れられたら、幸せです。
私の中の「シンジ」は、補完の時を待っています。

林原めぐみ

PROFILE
●綾波レイ役。3月30日生まれ。代表作「スレイヤーズ」、「セイバーマリオネットJ」など。

あなたは、何をしにココへきたの…。
何を求めて来たの…。
そして、求めたものはココにあったの…？
いいえ、求めるものは人の中、人の手の中から貰えるものじゃない。
自分の中にあるのでしょう。
私はあなたには触れられない。
あなたの心に触れることが出来るのは、あなた自身。
うれしいことも、悲しいことも、つらいことも、痛いことも…。
全て自分の中から生まれるもの。
私は、それをEVAから得た気がする。

宮村優子

PROFILE
●惣流・アスカ・ラングレー役。[illegible]月4日生まれ。代表作「[illegible]」、「ウェディングピーチ」、「ぼくのマリー」など。

頼むから
もっと幸せになろうよ、
人類。

三石琴乃

PROFILE
●葛城ミサト役。12月8日生まれ。代表作「美少女戦士セーラームーン」、「鉄腕バーディー」など。

ミサトという女性と出逢えて、本当に嬉しく思う。本心を素直に口に出さず、私を困らせることもあるが、心の奥底にある寂しさや暗さを見せまいと振る舞う彼女が、とても好きだ。TVシリーズを終え、改めて「残酷な天使のテーゼ」を聴いた時、「女神なんてなれないまま私は生きる」というフレーズが苦しいほど胸に刺さった。
まさにミサトの心の声ではないだろうか。
この劇場版で彼女がどんな生きざまを見せるのか、シンジ君が誰とどんな戦いをするのか、楽しみなのである。

山口由里子

PROFILE
●赤木リツコ役。11月21日生まれ。代表作「バケツでごはん」など。

「あきれた、また迷ったのね」
これがエヴァでの、私、赤木リツコの第一声だった。
ウェットスーツ姿でプールサイドに腰かける背中のUPから、ゆっくり立ち上がって片手でゴーグルをはずしながら口を開く。金髪、すごい美人、おまけに泣きボクロ。
うお～、かっこいいじゃないの～。
リハーサルでこの絵を見ているうちに、普段、絶対に出さないであろう色っぽい声、以降の赤木リツコの声ができあがってしまったのです。
いやあ、快感でした。

長沢美樹

PROFILE
●伊吹マヤ役。7月1日生まれ。代表作「勇者指令ダグオン」、「機動戦艦ナデシコ」など。

エヴァンゲリオンに登場する人物達は、それぞれがとても個性的でこの作品の独特の世界観の中で、生き生きとその生き様を見せつけてくれます。そんな中、ごく普通の、お隣りのお姉さんといった感じの伊吹マヤの、あまりに素直で、まっすぐな所が、時にはコミカルになったり、不器用に見えたりします。彼女のそんな一生懸命な所が、私には愛しくて仕方がありません。

エヴァンゲリオン。すごい作品です。

子安武人

PROFILE
●青葉シゲル役。5月5日生まれ。代表作「セイバーマリオネットJ」、「勇者指令ダグオン」など。

5月5日。この日生まれの最も適している職業は教師。ひとつのことをコツコツ研究していく才能をフルに活かすなら、企業に就職し、研究開発の仕事につくのも向いています。スポーツが好きなら、インストラクターになるのもいいでしょう。他にコンピュータを扱うプログラマーや、システムエンジニアの仕事にも適性があります。そう青葉シゲルの職業は僕の最も適した職業なのだ。あ～良かった。あれ？　何か変だ？　何か忘れているような…？

結城比呂

PROFILE
●日向マコト役。2月13日生まれ。代表作「覇王大系リューナイト」、「新世紀GPXサイバーフォーミュラZERO」など。

TVシリーズが始まった時、これほどの人気になるとは思いませんでした。こうして劇場用アニメになっても、実感として湧いてこないというのが現状です……。僕の演じていた日向マコトは名こそあれ、一オペレーターと初めは思っていました。しかし、少ない台詞の中に、彼のパーソナルな部分があると、すぐ気づきました（僕が勝手にそうしてしまったのかもしれませんが……）。暗い過去（？）を持つ登場人物の中で、それでも前向きな彼は、僕は好きですね。

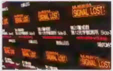
立木文彦

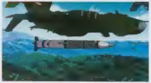
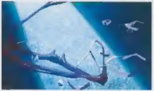
PROFILE
●碇ゲンドウ役。4月29日生まれ。代表作「疾風！アイアンリーガー」、「バケツでごはん」など。

とても強い縁の導きによって巡り会った？　エヴァTVシリーズの記念すべき第1話のアフレコへと突入してから？年？月？日……。
巷の噂は殆どYESなのに、私にとって、この作品及び碇ゲンドウについて好きか嫌いかの答は回を重ねるごとに！♥？しつつあります。
しかし、不必要にサービス過剰なドラマの多い中にあって無数の情報量に彩られたエヴァのストーリー展開には、ファンのみならずとも底知れぬ魅力を感じずにはいられません……。
こんな浅はかな私にはこの先のエヴァの方向性など想像もつきませんが、例えどう転んでも、同様のキャラクターの存在はあり得ないだろう“外道”ゲンドウ担当“声職人”としていられる事は誇りにしていたい、ゴホッ、いやー、春は何だかむせる。

最後の敵は人間

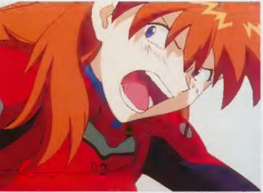
EVANGELION:REBIRTH


SIGNAL LOST
SIGNAL LOST
SIGNAL LOST
SIGNAL LOST

MANTRA

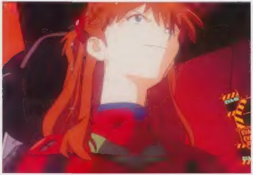
弐号機起動

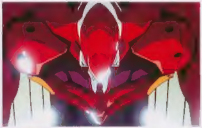


最後の使徒が、死んだ。

使徒の名は、渚カヲル。シンジに初めて「好き」と云った存在。シンジが初めて心を開いた相手だった。そのカヲルを、自ら殺してしまったシンジは、再び心を閉ざし、アスカにすがった。いつも彼を馬鹿にしていた、活発な少女。だが、プライドを打ち砕かれた彼女は、何も応えてはくれなかった。一方、最後の使徒の死は、ゼーレにとってシナリオの完成を意味していた。できそこないの群体であるヒトを、完全な単体としての生物に人工進化させる——それが、人類補完計画の真実であり、サードインパクトと同義でもあった。約束の時を迎え、ゼーレは各国のMAGIタイプを動員、ネルフのオリジナルMAGIに干渉する。目標はMAGI接収による、ネルフ本部の占拠だ。対するネルフは、赤木リツコ博士を現場に復帰させる。ゲンドウに捨てられた彼女が、まだネルフに協力する事が、ミサトには不思議でならなかった。兎も角も、リツコの復帰で、MAGIは占拠の危機を脱する。だが、それは前哨戦に過ぎなかった。ゼーレは続いて、戦略自衛隊を投入、エヴァ2体の直接占拠を図る。銃声と悲鳴。血と硝煙の匂い。人類の砦とも称された第3新東京市は、一転、ヒトとヒトが争う、戦場と化した。しかし、軍隊——プロフェッショナルな殺戮者の実力は、ネルフのそれを凌駕していた。続々と投入される敵兵力。次々と倒れるネルフ職員。突破される隔壁。発令所に入る報告は絶望的なものばかりだった。ミサトは、アスカを弐号機に乗せ、自らシンジを探しに行く。逆転の目は、シンジの初号機が、残る9体のエヴァシリーズを全て破壊することだけ。それが、生き残る唯一の手段なのだ。一方、ゲンドウは冬月に後を託し、ターミナルドグマに向かう。同行者は綾波レイ。絶望的な状況下でゲンドウは何を狙うのか？ゼーレのシナリオは、何を齎すのか？動かない弐号機の中で、胎児のように体を丸めるアスカに、未来はあるか？MAGIの中で冷たい笑みを浮かべるリツコは、何を考える？そして、戦場と化したネルフ本部を駆けるミサトは、はたして間に合うのか？錯綜する戦場の中で、様々な人の意志がぶつかる。それは人類の未来を決定する、評議会にも似ていた。進化と死。停滞と生。真実と虚偽。そして……人類が選ぶ未来は？その鍵を握るシンジは、まだ戦場の隅で震えている——。

EVANGELION:REBIRTH





MANTRA

STAFF LIST

製作：角川歴彦　池口頌夫
山賀博之　倉益琢眞

製作補：中山晴喜　高橋　豊

企画・原作：GAINAX　庵野秀明

キャラクターデザイン：貞本義行
（コミック・月刊少年エース連載／角川書店刊）

メカニックデザイン：山下いくと　庵野秀明

音楽：鷺巣詩郎

現像：IMAGICA

プロデューサー：石川光久

製作：EVA製作委員会
角川書店
Project Eva.
GAINAX
テレビ東京
セガ・エンタープライゼス
東映

配給：東映

総監督：庵野秀明

[DEATH STAFF]

構成・脚本：薩川昭夫

脚本：庵野秀明

絵コンテ：摩砂雪

作画監督：摩砂雪
貞本義行　庵野秀明

色彩設定：高星晴美

美術監督：加藤　浩

撮影監督：白井久男

編集：三木幸子

音響監督：田中英行

声ノ出演：
緒方恵美　三石琴乃
林原めぐみ　宮村優子
山口由里子　立木文彦
清川元夢　山寺宏一
関　智一　岩永哲哉
岩男潤子　石田　彰
長沢美樹　結城比呂
子安武人　麦　人
土井美加　川村万梨阿
永野広一　長嶝高士
鈴木麗美　矢島晶子
関　俊彦　西村知道

制作担当：坂部久明

監督：摩砂雪

[REBIRTH STAFF]

脚本：庵野秀明

絵コンテ：鶴巻和哉　摩砂雪
庵野秀明

エヴァンゲリオンデザイン：本田　雄

キャラ作画監督：黄瀬和哉

メカ作画監督：本田　雄

色彩設定：高星晴美

美術監督：加藤　浩

撮影監督：白井久男

編集：三木幸子

声ノ出演：
緒方恵美　三石琴乃
山口由里子　林原めぐみ
宮村優子　立木文彦
清川元夢　結城比呂
長沢美樹　子安武人
麦　人　川村万梨阿
関　智一　永野広一
岩永哲哉　鈴木麗美
長嶝高士　山寺宏一
志賀克也

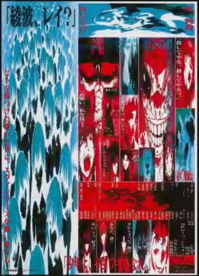
音響監督：田中英行

制作担当：松井正一

監督・演出：鶴巻和哉

アニメーション制作：PRODUCTION I.G
GAINAX

©1997 GAINAX　EVA製作委員会



主題歌：
魂のルフラン

VOCAL：高橋洋子／作詞：及川眠子／作曲／編曲：大森俊之

私に還りなさい　記憶をたどり
優しさと夢の水源へ
もいちど星にひかれ　生まれるために
魂のルフラン

蒼い影につつまれた素肌が
時のなかで　静かにふるえてる
命の行方を問いかけるように
指先は私をもとめる

抱きしめてた運命のあなたは
季節に咲く　まるではかない花
希望のにおいを胸に残して
散り急ぐ　あざやかな姿で

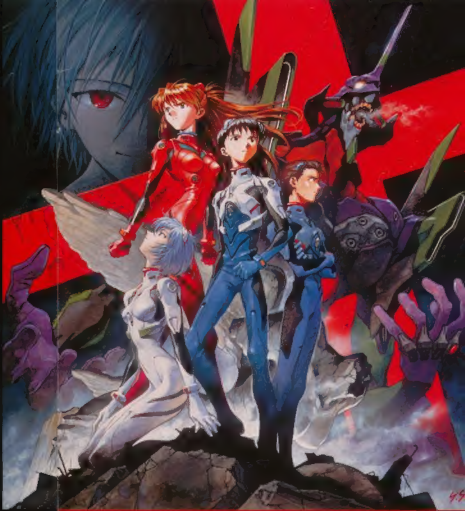
私に還りなさい　生まれる前に
あなたが過ごした大地へと
この腕に還りなさい　めぐり逢うため
奇跡は起こるよ　何度でも
魂のルフラン

祈るように　まぶたを閉じたときに
世界はただ闇の底に消える
それでも鼓動はまた動きだす
限りある永遠を捜して

私に還りなさい　記憶をたどり
優しさと夢の水源へ
あなたも還りなさい　愛しあうため
心も体もくりかえす
魂のルフラン

私に還りなさい　生まれる前に
あなたが過ごした大地へと
この腕に還りなさい　めぐり逢うため
奇跡は起こるよ　何度でも
魂のルフラン

JASRAC 出9702649-701



[illegible]

新世紀エヴァンゲリオン劇場版
オリジナルキャラクターグッズ
通信販売

商品価格はすべて税込、消費税変更後（4月1日以降）も同一料金です。（税込）

[illegible]
HOME PAGE [illegible]
http://www.[illegible]

1.下敷きA
308円

2.下敷きB
308円

3.ノート 257円

4.クリアファイル
360円 [illegible]

5.シャープペン 618円
ノック部NERVマーク入

8.レリーフ消しゴム
206円

[illegible] 515円

[illegible] 515円

9.ポストカードセット 412円

11.パスケース
515円

10.メダルパック 824円 2コセット

12.クリアマスコットキーホルダー
515円 [illegible]

13.ラミカード
5枚セット515円

14.NERVターボライター
（アルミ製ケース付）5,700円

15.円型マウスパッド
1,545円

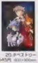
16
ニュータイプ100%コレクション
新世紀エヴァンゲリオン 1500円

17.ステッカー
308円

18.パネル時計
[illegible] 2,004円
★この商品のみ500円の送料が別途かかります

(A) DXパンフレット
1000円 60P

19.スクールカレンダー
1,200円 [illegible]


20.タペストリー
1,545円 [illegible]

21.NERVオリジナルマグカップ 824円
高さ90mm

22.クロスシートポスター（赤）
2,575円
[illegible]

29.ピンズA 463円
30.ピンズB 463円

23.テレカA
ケース付1,200円

24.テレカB
ケース付1,200円

25.テレカC
ケース付1,200円

28.キャップ
2,575円

31.Tシャツ
フリーサイズ
2,884円

32.ブルゾン フリーサイズ
10,094円

26.テレカD
1,030円

27.テレカセット6枚組 [illegible]

34.NERVピンズセット
[illegible] 4,944円

33.純銀製ペンダント
ケース付10,094円

通販お申し込み方法

まず、ハガキでご注文して下さい。代金は後払いです。

[illegible]

商品代金 + 荷づくり送料（一律500円） = 合計金額となります

[illegible]

商品は数に限りがございます。品切れの際はご了承下さい

お問合わせ先 （株）ムービック通販係
Tel. 03-3972-1150 [illegible]

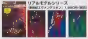
第19の使徒

セガサターン用ソフト
シナリオメイキングアドベンチャー

エヴァンゲリオン・セカンドインプレッション

新世紀 EVANGELION 2nd

- 新規制作スタッフ集結
[illegible]
- 「山岸マユミ」登場!!
[illegible]
- オリジナル挿入歌 CD付属
[illegible]
- ポリゴン&モーションキャプチャー
[illegible]
- 新X話
[illegible]


リアルモデルシリーズ
「新世紀エヴァンゲリオン」1,980円（税別）

▼5月発売
[illegible]
綾波レイスペシャル

▼6月発売
ガーチェーンフィギュア
新世紀エヴァンゲリオン2

[illegible]

セガ・エンタープライゼス
[illegible]

新世紀
EVANGELION 2nd Impression
希望小売価格 6,800円（税別）

最新刊

◎4月上旬発売予定
エヴァンゲリオン・モデルキット・ハンドブック
E計画 ~ HOW TO MAKE EVANGELION ~
本体予価1,200円（税別）

角川書店のエヴァンゲリオン・ラインナップ!!

極秘情報

新刊本

NEON GENESIS EVANGELION

◆ニュータイプ100%コレクション
新世紀エヴァンゲリオン
1456円（税別）

◆角川文庫写真集
エヴァンゲリオン・フォトグラフ
「REI」
文／有馬めぐみ 監修／GAINAX
440円（税別）

エヴァンゲリオン・フォトグラフ
「ASUKA」
文／宮村優子 監修／GAINAX
440円（税別）

好評既刊本

◆角川コミックスエース
新世紀エヴァンゲリオン
1~3
漫画／貞本義行 原作／GAINAX
各560円

◆ニュータイプフィルムブック
新世紀エヴァンゲリオン
フィルムブック1~9
各580円

◆コンプコレクションスペシャル
エヴァンゲリオンRPG
NERV白書
1,900円

◆単行本コミックス
新世紀エヴァンゲリオン
四コマ全集
850円

◆シナリオ集（富士見書房刊）
新世紀エヴァンゲリオン
オリジナルI~III 各980円

◆エヴァンゲリオン・ピクチャーブック
eve
—2015年の女神たち—
980円

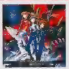
◆エヴァンゲリオン・ピクチャーブック
ADAM
—2015年の戦士たち—
980円

◆富士見ドラゴンブック
新世紀エヴァンゲリオンRPG
決戦！第3新東京市
[illegible]
560円

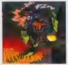
角川書店
[illegible]

文化の極み

『歌はいいね』と、カヲルは言った


ADDITION
CD：KICA-334 ¥1,650（税抜）
NOW ON SALE

CD
[illegible] "FLY ME TO THE MOON" [illegible]


テレビシリーズ収録ビデオ・LD
"Genesis 0:1~0:10"
発売中!
[illegible]

LD
VIDEO

CD
SINGLE

『新世紀エヴァンゲリオン劇場版 シト新生』テーマソング
魂のルフラン 作詞：及川眠子 作・編曲：大森俊之
c/w **心よ原始に戻れ** 作詞：及川眠子 作曲：佐藤英敏 編曲：大森俊之
VOCAL：高橋洋子
CDS：KIDA-146／¥971（税抜）

[illegible]

発売延期のお詫び

劇場版第2部の製作決定に伴い、一旦4月16日と発表されていたサウンドトラックアルバムの発売日を延期させて頂きます。

ファンの皆様にはご迷惑をおかけしますが、決定次第、新広告、記事等で発表させて頂きますので、どうぞ宜しくお願い致します。

Distributed by KING RECORDS

©1997 GAINAX／EVA製作委員会

EVANGELION:DEATH
AND
EVANGELION:REBIRTH

新世紀エヴァンゲリオン劇場版　シト新生

1997年3月15日発行　発行所／東映(株)映像事業部　印刷／三映印刷　©1997 GAINAX/EVA製作委員会　定価 500円(消費税込)